

令和二年度 中学校入学式

お祝いの言葉

ご入学おめでとう申し上げます。

長い間続いた休業期間が明け、いよいよ今日から学校が始まります。

今、皆さんの心の中は、中学校生活を学校で送ることへの期待と、将来への希望で満ちあふれていると思います。

中学校生活では、小学校で培ってきた力をさらに伸ばし、自分で考え判断し、行動することが一層求められてきます。皆さんには今日から、中学生になったという自覚をもつとともに、これからの三年間の学校生活を充実したものにするため、次の二つのことを心がけてほしいと思います。

第一は、「友達に対し、思いやりの心をもち、お互いを尊重し自分や周囲の人を大切にすること」です。

人間は、お互いを理解し、よきを認め合い、高め合うことで心豊かな生活を送ることができます。皆さんには、心も体も大きく成長するこの時期に、友達との絆を一層強めてほしいと思います。皆さん一人ひとりが互いの人格を尊重し、いじめのない学校づくりに向けて、行動してください。また、忘れてはならないこととして、これまで皆さんが立派に育ったのは保護者や地域の方々、そして先生方など多くの人の様々な支援があったことです。周りの方々に感謝するとともに、自らが周囲の人のために今まで以上に貢献できる人になってください。

第二は、「どんなことも積極的に学び、自分の可能性を広げること」です。

中学校では、教科の学習はもちろんのこと、学校行事や生徒会活動、部活動など、様々な活動があります。これから始まる中学校生活では、小学校で身に付けたこと、学んだことを土台として、新しいことにも積極的に取り組むことにより自分自身を磨き、自分の可能性を広げてみてください。そして、将来に向けた目標をもち、その目標を達成するために、強い意志をもって何事にも挑戦し努力し続ける人になるよう期待しています。

さて、保護者の皆様、お子様がご入学の日を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。子どもたちの健やかな成長を支えるためには、家庭・地域・学校の連携が不可欠です。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

また、PTA、地域の皆様、校長先生をはじめ教職員の皆様、引き続き本校の生徒一人ひとりに温かいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、これから始まる中学校生活に、夢と希望を大きくふくらませている新一年生のたくましい成長と、ご出席の皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和二年六月一日

港区長 武井 雅昭
港区教育委員会